

西日本エリアの保育・教育ビジネスの販路開拓に！

「保育博ウエスト 2023」の出展者を募集。2023 年 7 月開催

保育博実行委員会(事務局:メッセフランクフルト ジャパン株式会社、代表取締役社長 梶原靖志)は、西日本エリアの保育業界のマーケット拡大に貢献する商談見本市「保育博ウエスト 2023ー保育・教育ビジネス&サービスフェア」の出展者を募集します。第3回目を迎える本見本市は2023年7月19日(水)ー20日(木)の2日間、マイドームおおさかにて開催。西日本エリアで保育製品・サービスの販路拡大を狙うプラットフォームを提供するとともに、保育業界の活性化を図ります。



「保育博ウエスト 2022」の会場の様子

保育施設の新規開設ならびに日々の運営に必要な什器、製品、サービスが一堂に集う本見本市は、園経営者および購買担当者の新製品・サービス導入の機会として、また情報発信の場として活用されています。初開催から徐々に規模を拡大し、2022年は92社の企業・団体が1,426名の保育園、幼稚園、こども園を中心とした業界関係者らを迎えました。保育従事者および運営支援業者、行政関係者が全体来場数の50.6%を占め、目的意識が高い来場者が多いことが本見本市の特長です。2023年もさらに内容を拡充し、新しい出会いを生み出す商談の場を提供します。

■2022年の出展者の声

清掃用品、環境美化用品の製造・販売をする株式会社テラモトは「自社ブースへの訪問数も多く、前回の3割増加、商談数も多く大変満足している。また、新商品の提案や次の商品開発のヒントを得ることもでき、とても貴重な場となった」とコメント。2019年東京での初開催から連続出展する三和マッチ株式会社は「保育園や行政からの来場者が多く毎年手応えを感じているので、2022年も迷わず出展を決めた」と語りました。また初出展のP&G ジャパン合同会社は「大阪開催にも関わらず、九州、中国、四国、沖縄からの来場者もいて大変満足した。多くの方々に会うことができた貴重な機会となったので、ぜひ次回も出展したい」とコメント。保育博ウエストは全国の保育施設の41%を有する西日本エリアへの市場拡大のためのプラットフォームとして存在感を示しました。

「保育博ウエスト 2023」の最新情報は、以下にてご確認ください。

見本市公式ウェブサイト: www.hoikuhaku.com

見本市公式フェイスブックページ: www.facebook.com/hoikuhaku

■開催概要

名 称	保育博ウエスト 2023ー保育・教育ビジネス & サービスフェア
会 期	2023 年 7 月 19 日(水)ー20(木) 10:00ー17:00
会 場	マイドームおおさか
主 催	保育博実行委員会 オーガナイザー:メッセフランクフルト ジャパン株式会社 保育博事務局 メディアパートナー:パステル IT 新聞(株式会社サンフロント) ベビーテック(株式会社パパスマイル)
出展製品	保育施設用家具・什器類、乳幼児用品、保健・衛生用品サービス、給食・食材・授乳用品サービス、室内外備品・設備類、運輸・送迎・配送・回収サービス、寝具・お昼寝関連製品サービス、教員用事務室用品、小型遊具・玩具(含知的玩具)、園庭遊具・運動用具・プール用品、学習教材・教育サービス、防犯/見守りシステム・サービス、業務効率化/経営システム・サービス、ギフトアイテム・デコレーショングッズ、経営コンサルタント・人材派遣・仲介サービス、保育園・幼稚園・こども園・保育所・学童保育等設営・運営業者、不動産・ディベロッパー、リフォーム業者、プレス、出版、関連団体、専門学校、教育機関、その他
来場対象	保育園、幼稚園、こども園、小学校、学童保育、塾、保育施設、幼稚園、学校等開設・運営支援、ホテル、ショッピングセンター、レジャー・公共施設等、産院、小児科、歯科等の医療機関、メーカー・サービス提供者、小売、通販、卸問屋、商社、保育士・幼稚園教諭養成学校、官公庁、地方自治体および各種団体、保育・教育機関、その他
2022 年実績	出展者数:92 社、来場者数:1,426 名
申込締切	2023 年 2 月 24 日(金)

出展に関するお申込み・お問合せ先

保育博事務局

メッセフランクフルト ジャパン株式会社

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 1-3-2 曙杉館 7F

Tel 03-3262-8443 / Fax 03-3262-8442

info@hoikuhaku.com / www.hoikuhaku.com

報道関係者からのお問合せ先

プレス担当: 加来(かく)

Tel 03-3262-8453 / press@japan.messefrankfurt.com / www.jp.messefrankfurt.com

メッセフランクフルトについて

メッセフランクフルトは、800 年以上にわたり見本市会場として親しまれるドイツ・フランクフルト市に本社を構える世界最大級の国際見本市主催会社の 1 つです。約 40 万平方メートルの見本市会場を自社で所有し、同社株の 60%をフランクフルト市、40%をヘッセン州が保有しています。グループ全体では世界中に 28 の拠点と約 2,200 人の従業員を有しており、世界各地の約 180 カ国をカバーするグローバルな販売網は、メッセフランクフルトの強みの 1 つであると考えます。2019 年のグループの売上高は 7 億 3,600 万ユーロを記録しましたが、2021 年は約 1 億 5,400 万ユーロと新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を大きく受けた結果となりました。現在、メッセフランクフルトを含むグループ各国では見本市が再開されており、グローバルネットワークを活かして各業界と密接な関係を保ち、顧客のビジネス拡大に貢献しています。また、当社は「サステナブル経営」を企業戦略の中核に置き、環境保全、経済活動、多様性と社会的責任などの観点において持続可能な状態を実現する経営を実践しています。見本市主催事業以外にも会場の貸出、施工、マーケティング、スタッフサービスやケータリングなど、オフラインとオンラインを合わせた包括的かつ幅広いサービスを提供し、顧客のニーズに合わせてビジネスをサポートしています。

より詳細な情報は公式ウェブサイトをご覧ください。www.messefrankfurt.com